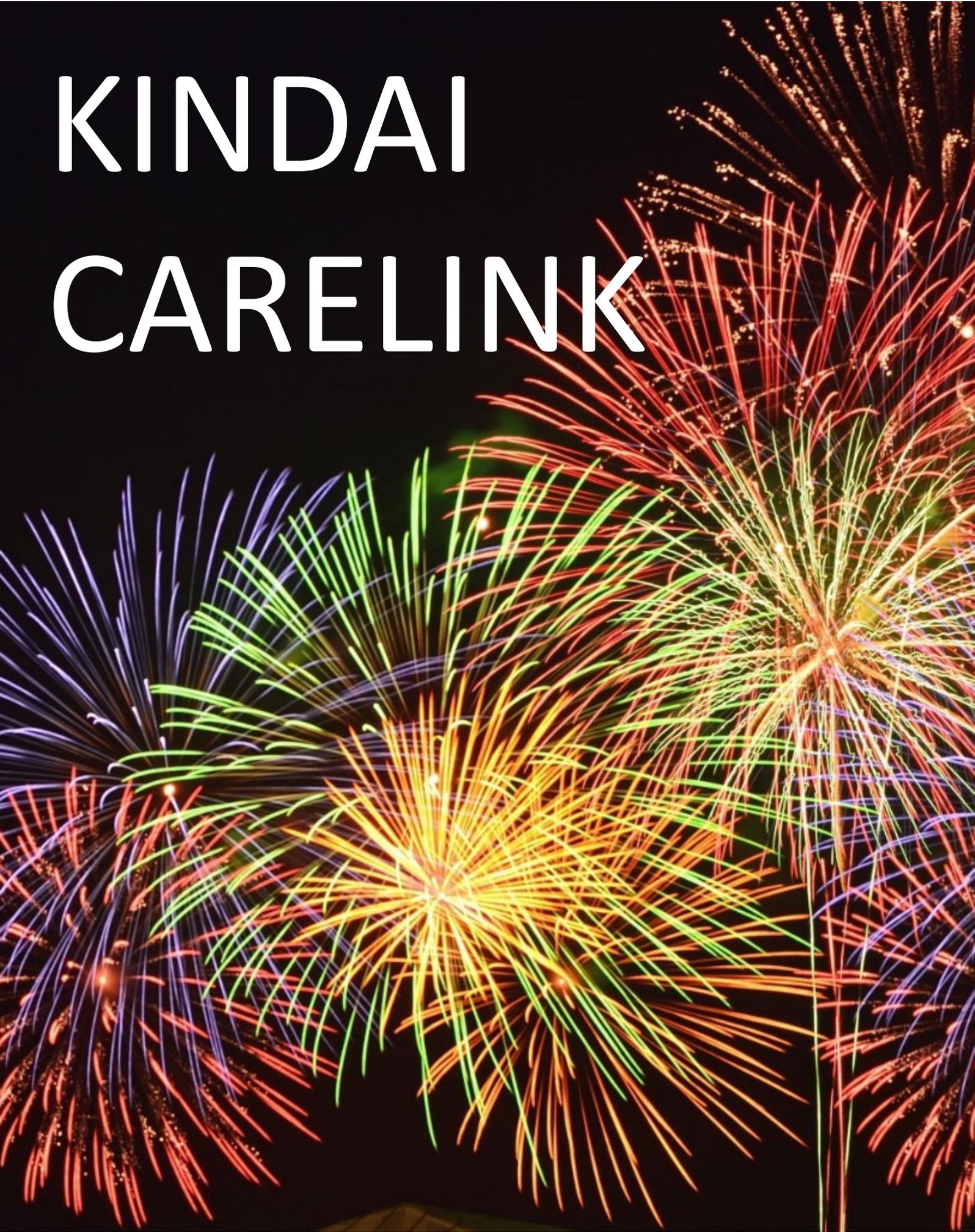


KINDAI CARELINK



August.2022 Vol.28

KINDAI UNIVERSITY HOSPITAL 地域連携広報誌

— 麻酔科 —

これからの医学医療は細分化、専門化が進む一方で横断化、総合化する分野が重要になります。麻酔科は両分野に関わることができます。具体的には、中央手術部、緩和医療、集中治療、感染対策という細分化された診療に関わっていますが、いずれも中央診療部門として病院機能に深く関わっています。しかし、それぞれの麻酔科医が行っている業務内容に関しては年々特化され、ややもすると横のつながりが軽薄になりがちになります。このような多くの病院の中核機能や部門との関わりを持つ麻酔科学教室の長には広い視野と強いリーダーシップが必要と考え、今まで尽力してきました。

主任教授 中嶋 康文
Yasufumi Nakajima

Profile

1992年 京都府立医科大学卒

Quantification

日本専門医機構認定麻酔科専門医

日本麻酔指導医

日本集中治療医学会専門医

日本心臓血管学会認定専門医

趣味

スポーツ全般
海外交流

Profile

1994年 大阪大学医学部卒

2004年 大阪大学医学部助教、講師を経て

2018年 近畿大学医学部 准教授

2022年 近畿大学医学部 臨床教授

Quantification

麻酔科専門医

集中治療専門医

趣味

料理（和が中心）

教授 大田 典之

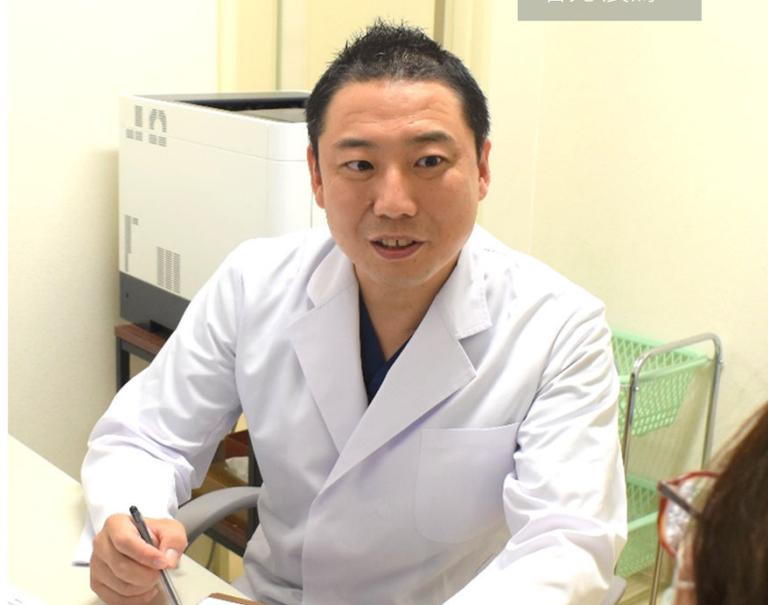
Noriyuki Oota

麻酔科の臨床は手術室麻酔、集中治療、ペインクリニックの3つの分野に分かれます。私は集中治療を中心に麻酔科の臨床に携わってきました。近畿大学ではICU部の病床を利用して、大手術後の患者さんの術後管理に加えて、診療科を問わず病棟で重症化した患者さんの病状管理にも真摯に取り組んでいます。病棟で重症化して管理に困っておられる患者さんの治療をお手伝いできればと考えています。

ペインクリニック
白井 達



術前外来
岩元 辰篤



チームワーク

麻酔科医師は、生理学・薬理学の幅広い知識を臨床に応用することで、手術の苦痛を除去し安全な周術期医療を提供する責務があります。そして手術部門においては臨床各科のニーズに十二分に答えられるようにマンパワーを維持し、病院の経営に大きく貢献していくことが重要であると理解しています。そのために、麻酔科の本務であります手術部門において「質の高い臨床麻酔」を提供できるように、臨床を支える教育・研修制度を整備し、麻酔科学に関連する領域と連携し、ペインクリニックや集中治療と人材交流を図ることで、強い倫理観を持ったバランスのとれた麻酔科医を育成していきたいと考えています。われわれが実践している医療は、患者中心の医療でありそのためにチーム医療がありますが、組織の利益だけでなく、医局員一人ひとりがレベルアップを図るため、目標を持ち、その目標を達成できる医局を構築していく所存です。

手術麻酔管理

5875例

ICU

4073人

ペインクリニック

7199人

(2021年度 診療実績)

光学治療センター

教授

櫛田 博史

センター長／主任教授

工藤 正俊

教授

辻 直子



緊急処置から高度先進治療まで、**确实・安全・快適に！**

潰瘍・静脈瘤その他の血管性病変・憩室など小腸を含む消化管出血に対する止血術、十二指腸や小腸を含む消化管腫瘍に対する切除術、胃瘻造設、イレウス管・消化管ステント留置術、胆膵管狭窄や被包化膵壊死に対するドレナージ・ステント留置術、結石除去、神経叢ブロックなど、内視鏡を用いたあらゆるインターベンションに取り組んでおり、年4,000件に迫る勢いです。中でも消化管腫瘍に対する切除術は、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)から外来でも施行可能なコールドポリペクトミーまで幅広く、ESDは累計4,500例に達しました。緊急症例に関しても24時間体制で対応致します。ぜひ、お気軽に御相談下さい。





患者さんにやさしい幅広い内視鏡診療を提供

光学治療センターは、消化器内科・呼吸器内科・腫瘍内科・外科の専門医が協力して最先端の機器を用いて高度な内視鏡診断・治療を行っている中央部門で、小腸内視鏡やスパイグラス、超音波気管支鏡などの導入もあり、全消化管・胆膵管、肺の中樞から末梢まで全領域をカバーしています。また、御希望の方には鎮静剤を用いた内視鏡検査を行っております。肺癌・大腸癌・胃癌など内視鏡診療と関連する癌は日本人の大きな死因で、早期発見すれば治せる癌ですが、新型コロナによる検査控えからの診断の遅れが指摘されています。近隣の医療機関から、診察を伴わない内視鏡検査の直接予約も受け付けています。是非一度内視鏡検査を受けていただくことをおすすめします。





近畿大学病院
KINDAI UNIVERSITY HOSPITAL

友だち登録は
こちらから！



登録お済みですか？

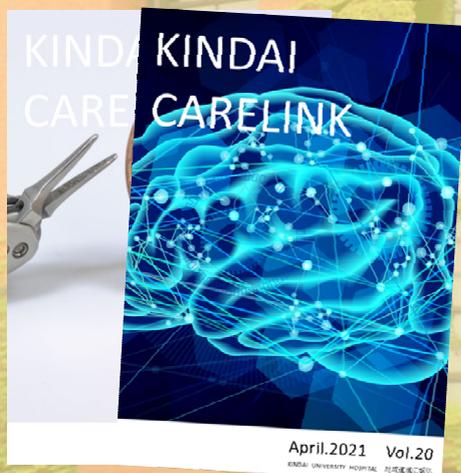
近畿大学病院では連携医向けのLINE公式アカウントを開設しました。

講演会・セミナー等の
最新情報をお届けします！

曜日別診療医一覧

広報媒体

講演会・セミナー案内



※ご質問（簡単なキーワード）はAIが自動でお答えします

問い合わせ先：近畿大学病院 地域連携課 TEL:072-366-0257

Introduction of medical corporation system

連携登録について

地域の医療機関との機能分担を図り、信頼関係のある質の高い病診・病病連携を推進することを目的とした連携医登録の主旨にご賛同いただける場合は、連携医登録させていただきます。

ICT を利用した地域医療連携ネットワークシステムについて

概要

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを構築することにより、診療情報（カルテ情報、画像、レポート等）の共有が可能になります。情報提供施設（近畿大学病院）は、「SS-MIX2 標準ストレージ」にデータを出力し、地域連携サーバを経由して連携先の医療機関に診療情報を公開（24時間情報閲覧可）

セキュリティについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間は IPSec-VPN を利用して高度なセキュリティが確保された通信網を使用。

情報参照施設側に必要なもの

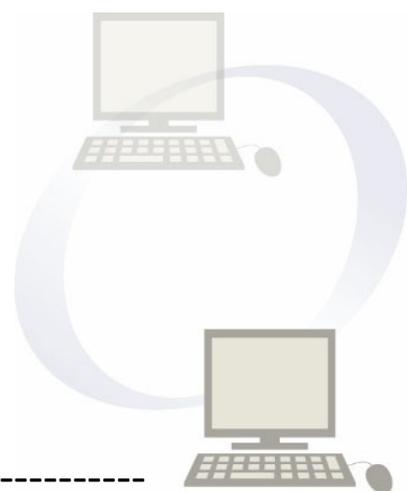
インターネットに接続できるパソコンが1台あれば、地域医療システムをご利用いただけます。
【パソコンの環境条件】については、お問い合わせください。

情報参照していただけるもの

●病名 ●処方歴 ●検歴 ●各種オーダ情報 ●サマリー ●画像情報 ●各種レポート

その他

- ・ 当院へ通院歴のある患者から同意をとっていただき、同意書を近畿大学病院地域連携課まで FAXしていただくと、すぐにその患者の情報を公開します。
- ・ 施設基準に適合しているとして近畿厚生局へ届出されますと、「電子的診療情報評価料」として30点算定していただけます。（診療情報提供料（1）を算定する他の保険医療機関からの1回の診療情報提供に対し1回のみ）
- ・ 2018年8月よりこのシステムを利用し、常時診察予約を取得いただける機能を追加いたしました。



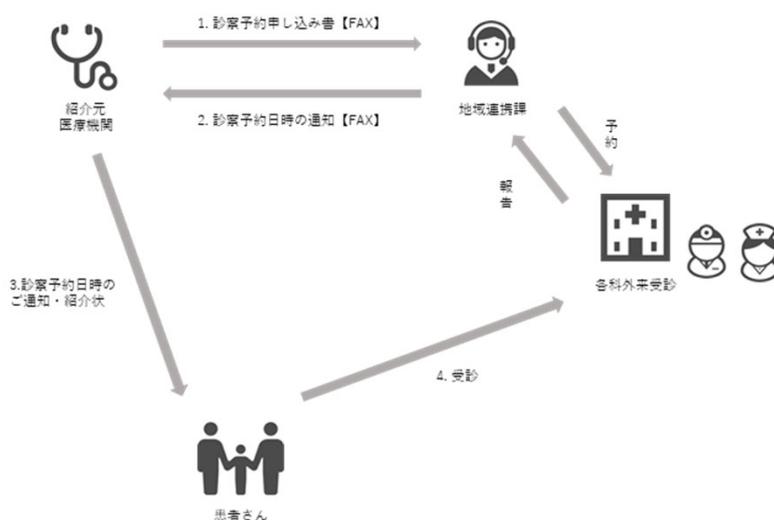
希望される医療機関は、地域連携課までお申し出ください。



紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願いいたします。
2. 患者さんのご希望の日時で予約をとり、「診察予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
(平日20時まで対応いたします)
3. 患者さんに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



* ICT地域医療連携ネットワークシステムを導入いただきますと常時診察予約が可能です。

地域連携課 直通TEL **072-366-0241** FAX **072-365-7161**

【受付時間 9:00-20:00】

(紹介予約に関するお問い合わせ)

緊急患者紹介方法について

地域連携課 【受付時間 9:00-17:00】

072-366-0257 直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送

救命救急センター 【24時間体制】

072-366-0250 重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、その他の高度な救急医療

脳卒中コール 【24時間体制】

072-366-0920 脳卒中（発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、急性頭痛を呈する軽症から重症の患者）、くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

ハートコール 【24時間体制】

0120-145-810 狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患

周産期コール 【24時間体制】

072-366-0133 産科救急（母体救急、胎児救急）、婦人科救急

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さんで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請（相談）に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さんをお迎えにあげります。

ハートコール 心臓血管センター 【24時間体制】

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221 (内線3138)